

知事メッセージ

全国的に、いわゆる第3波と言われる新型コロナの感染が広がっています。本県でも、昨日と一昨日、過去最多の140人台の新規感染者が発生しました。本県の感染状況は、ステージII(感染漸増)ですが、現在の傾向が続けば、ステージIII(感染急増)に移行し、医療機関の病床が不足する事態が想定されます。そこで、県は本日、新型コロナの受入医療機関に対して、さらなる病床拡大を要請する医療アラートを発動しました。一方、新型コロナ以外の医療にもしっかりと対応していきますので、県民の皆さんは、必要な治療や健診(検診)は、必ず受けてください。治療と健診(検診)をためらわないでください。医療体制への負担を抑えるためには、感染者をこれ以上増やさないことが必要です。しかし、現状では、感染経路は様々であり、全ての年代に広がっていますので、県民の皆さん、一人ひとりが、ウイルスはどこにでもあるという意識を引き続き強く持って、徹底用心することが「鍵」となり、今後、ステージや、緊急事態宣言が出されるようなステージIV(感染爆発)になると、外出自粛や休業要請などの強い措置を検討せざるを得ない可能性も出てきます。そうした事態にならないよう、県民や事業者の皆さんには、

M(): 適切なマスク着用 A(エー): アルコール消毒 S(エス): アクリル板等でしゃへい K(ケー): 距離と換気、冬はこれに加え、加湿

のM・A・S・K、マスクによる、基本的な感染防止対策の徹底を、改めてお願いします。また、テレワークや時差出勤など、密を避ける取組についても、引き続き、実施してください。県民の皆さまには感染防止対策迎組害の掲示がないお店には行かないでください。

今後、年末にかけて会食が増える時期を迎えます。飲酒を伴う懇親会や大人数で長時間に及ぶ飲食は、感染リスクが高まると言われています。大人数での会食は控えるとともに、会食する場合には、飲食するとき以外にマスクを着用する「マスク会食」を、新たなマナーとして実践してください。県においても、「マスク会食」の普及策を検討していきます。この難局を乗り越えるため、県民総ぐるみでの感染防止に、ご理解とご協力をお願いします。

令和2年11月14日
神奈川県知事、黒岩祐治